

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	freesia
住 所	神戸市兵庫区磯之町1-16-1F
電話番号	078-599-6026

事業所番号	2810502109
管理者名	福屋 昌美
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		5 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		4 点
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
小計（注1）		4 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		0 点
参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		0 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		0 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		0 点

1事例以上ある場合：10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		0 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計

125

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 6

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

4,310

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

738

人

利用者の1日の平
均労働時間数

6

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

円

利用者に支払った賃金
総額

円

収支

円

前々年度（ 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

円

利用者に支払った賃金
総額

円

収支

円

前年度（ 6 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

21,270,770

円

利用者に支払った賃金
総額

4,449,319

円

収支

16,821,451

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（ 6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

②免許・資格取得、検定の受検動奨
に関する制度を定めている ☐

②利用者を職員として登用する制度

③利用者を職員として登用する制度を
定めている ☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている ☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

⑤フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑥短時間勤務に係る労働条件を
定めている ☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑦時差出勤制度に係る労働条件を
定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑧有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑨傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている ☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

②研修計画を策定している ☐③外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している。 ☐

※研修名

研修講師

実施日・受講者数 月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

③研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している ☐

※研修、学会等名

実施日

月 日

※学会誌等名

掲載日

月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

④先進的事業所の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☐

※先進的事業所名

実施日/参加者数

月 日 人

※他の事業所名

実施日/参加者数

月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

⑤販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している。 ☐

※商談会等名

主催者名

日時 月 日

内容

⑤職員の人事評価制度

⑥職員の人事評価制度を整備している ☐⑦当該人事評価制度を周知している ☐

人事評価制度の制定日 年 月 日

人事評価制度の対象職員数 名

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

⑦ピアサポーターを配置している ☐

⑧当該ピアサポーターは「障害者ド・アット研修」

を受講している ☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

⑧前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日

月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑨ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている ☐

※認証を受けた日

月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

⑩指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、

経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日

年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	freesia	事業所番号	2810502109
住 所	神戸市兵庫区磯之町 1 - 1 6 - 1 F	管理者名	福屋 昌美
電話番号	078-599-6026	対象年度	R6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：カナマルクリーニング 実施日程：2024年2月10日（月） 実施した生産活動・施設外就労の概要： 衣服のタグ付け・クリーニング・接客等 利用者数： 2名	<活動の様子>  タグの付け方や、 洗剤の入れ方など 教えて頂きました。  畳み方を教えて もらっている様子。 
<目的> 地域連携活動のねらい： 地域との繋がりを持つことで就労意欲の向上を目指す。 地域にとってのメリット： 地域で活躍できる人材を育てる。 対象者にとってのメリット： 地域との繋がりができ仕事へのやりがいと自信を得る。 <成果> 実施した結果： 利用者の仕事に取り組む姿勢が変わった。 得られた成果： 作業能力の向上に繋がった。 課題点：効率的アップのためにコミュニケーション力を高め チームワーク作りをする事が課題です。	

連携先の企業等の意見または評価

*いつも黙々と作業をしていますが、今日は皆さんのおかげで明るく活気がありました。
ゆっくりではありますがとても真面目で丁寧に作業をしてくれました。

連携先企業名	カナマルクリーニング	担当者名	後藤
--------	------------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	freesia	事業所番号	2810502109
住 所	神戸市兵庫区磯之町 1 - 1 6 - 1 F	管理者名	福屋昌美
電話番号	078-599-6026	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：freesia事業所内 実施日程：2024年12月4日（水） 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要： 洗剤についての講習会 利用者数：2名	<活動の様子> 講習会の様子    漂白剤について説明して頂いています。
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい： 洗剤の種類や性質・使用方法などを学び、能力向上を目指す。 利用者にとってのメリット： 安全に作業を行い、クリーニング師の試験にも役立つ。	
<成果> 実施した結果： 洗剤の性質を知ることによって組み合わせや取り扱い方を学ぶ。 得られた成果： 洗剤の適切な使用方法学び、今後の作業に活かす事が出来る。 課題点：安全対策とし洗剤の組み合わせ等のマニュアル作成が必要。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価： 講習を通して洗剤や薬品への理解が深まり基礎知識を学ぶ良い機会になった。 今後の連携強化に向けた課題： 洗剤の専門知識を学ぶ事でクリーニング業界との連携をとるため今後も定期的に講習会を実施していく。	
連携先企業（担当者）	ニックス（大野）

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 洗剤の使い方を教えてもらった。 いろいろ洗剤があつて勉強になった。
--